

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 24 年 10 月 18 日 (2012.10.18)

【公開番号】特開 2011-174987 (P2011-174987A)
 【公開日】平成 23 年 9 月 8 日 (2011.9.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-036
 【出願番号】特願 2010-37213 (P2010-37213)
 【国際特許分類】

G 0 2 B 5/20 (2006.01)

G 0 3 F 7/004 (2006.01)

G 0 2 B 5/22 (2006.01)

【 F I 】

G 0 2 B 5/20 1 0 1

G 0 3 F 7/004 5 0 5

G 0 2 B 5/22

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 9 月 4 日 (2012.9.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも着色剤と樹脂とからなるカラーフィルタ用青色着色組成物において、該着色剤が、アントラキノン系酸性染料と四級アンモニウム塩化合物とからなる造塩化合物 (A) を含むことを特徴とするカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項 2】

アントラキノン系酸性染料が、C・I・アシッド ブルーに分類されることを特徴とする請求項 1 記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項 3】

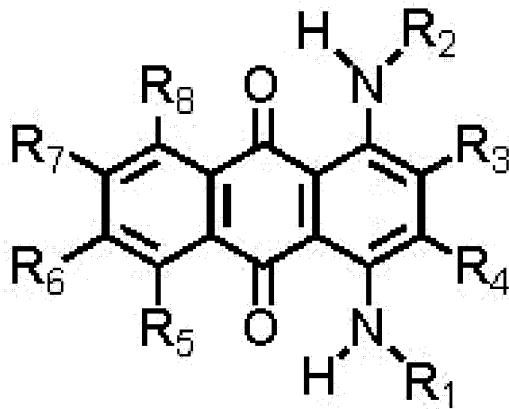
アントラキノン系酸性染料が、ジアミノアントラキノンスルホン酸であることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項 4】

アントラキノン系酸性染料が、下記一般式 (1) で表されることを特徴とする請求項 1 ~ 3 いずれかに記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

一般式 (1)

【化 1】



(一般式(1)中、

R_1 、 R_2 はそれぞれ独立に水素原子、置換基を有してもよいアルキル基、置換基を有してもよいアリール基、置換基を有してもよい脂環基、置換基を有してもよいアルケニル基、置換基を有してもよいアルキニル基、または置換基を有してもよいアルコキシル基のいずれかである。

$R_3 \sim R_8$ はそれぞれ独立に水素原子または SO_3M 基である。

また、 $R_1 \sim R_8$ の少なくとも1つは SO_3M 基であるか、 SO_3M 基で置換されている、アルキル基、アリール基、脂環基、アルケニル基、アルキニル基、またはアルコキシル基のいずれかである。

Mは水素イオンまたはナトリウムイオンを表す。)

【請求項5】

アントラキノン系酸性染料が、C.I.アシッドブルー62、112、138、および140からなる群から選ばれる少なくとも1種類以上であることを特徴とする請求項1～4いずれかに記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項6】

着色剤が、さらに青色顔料を含むことを特徴とする請求項1～5いずれかに記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項7】

着色剤が、さらにジオキサジン系顔料を含むことを特徴とする請求項1～6いずれかに記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項8】

さらに光重合性単量体および/または光重合開始剤を含むことを特徴とする請求項1～7いずれかに記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項9】

少なくとも1つの赤色フィルタセグメント、少なくとも1つの緑色フィルタセグメントおよび少なくとも1つの青色フィルタセグメントを備えるカラーフィルタにおいて、少なくとも1つの青色フィルタセグメントが、請求項1～8いずれかに記載のカラーフィルタ用青色着色組成物により形成されてなるカラーフィルタ。